

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
小学部	4	Ⅱ	図画工作	70	小学部2段階

目 標	知識及び技能	形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じ取るとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容	教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学 期	【造形あそび】 「ねんど と なかよし」（4） Ⅰ・2上 「スタンプ ペったん」（4） Ⅰ・2上 【平面・絵画】 「すきなもの いっぱい」（4） Ⅰ・2上 「すいすい ぐるーり」（4） Ⅰ・2上 【立体】 「ちょっくんばで かざろう」（5） Ⅰ・2上	【造形あそび】 粘土でどんなことができるか考える。 友達とスタンプあそびを楽しむ。 【平面・絵画】 好きなものをたくさん描いて楽しむ。 のびのびと描くことを楽しむ。 【立体】 折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。※はさみやのりの使い方に慣れる。	土粘土、粘土板、タオル 絵の具、身近なもの クレヨン、パス、画用紙 絵の具、画用紙、筆、新聞紙、タオル 色紙、のり、はさみ、新聞紙	<u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u>
2 学 期	【造形あそび】 「ならべて みつけて」（4） Ⅰ・2上 「しぜんからのおくりもので」（3） Ⅰ・2下 【平面・絵画】 「ふわっと ぎゅっと お花紙の絵」（6） Ⅰ・2上 「クレヨン・パスでらんらんランド」（6） Ⅰ・2下	【造形あそび】 色々な並べ方を考える。 自然の材料で楽しく活動する。 【平面・絵画】 材料の形や色、さわり心地を楽しむ。 クレヨンやパスのあらわし方を工夫する。	色紙、カップ、割り箸、キャップ 自然の材料、ひも、紙の粘着テープ お花紙、画用紙、色画用紙、洗濯のり、トレイ、タオル クレヨン、パス、画用紙	<u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> ） <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u>
3 学 期	【造形あそび】 【平面・絵画】 「こすりだしからうまれたよ」（4） Ⅰ・2上 【立体】 「すきなもののいろいろあるね」（4） Ⅰ・2上	【造形あそび】 【平面・絵画】 身の回りにあるでこぼこをさがしてこすり出す。 粘土でたくさん作ることを楽しむ。	 クレヨン、上質紙、版画用紙 土粘土、粘土板、タオル	<u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> <u>2</u> A 表現ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u> B 鑑賞ア <u>（ア）</u> 〔共通事項〕 ア <u>（ア）</u> <u>（イ）</u>

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
小学部	5	Ⅱ	図画工作	7 0	小学部 2 ・ 3 段階

目 標	知識及び技能	形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(2段階) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(3段階)
	思考力、表現力、判断力等	表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。(2段階) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。(3段階)
	学びに向かう力、人間性等	進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じ取るとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(2段階) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じ取るとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(3段階)

時期	題材名（Ⅱ 時数）	具体的な指導内容	教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学 期	【造形あそび】 「さらさらどろどろ」(4) 1・2下 「ならべて見つけていろいろいろいろみず」(4) 1・2下 【平面】 「さわってまぜてきもちいい」(4) 1・2上 「えのぐひっぱレインボー」(6) 1・2下 【立体】 「くしゃくしゃだいへんしん」(6) 1・2上	○ 砂や土をほったり、丸めたり並べたりしたり、砂や土の触り心地を楽しむ。 ○ 色水の作り方や並べ方を工夫したり、色水を作りながらどんなことができるか考える。 ○ 手や指を使ったかき方を工夫したり、さわって描く気持ちよさを楽しむ。 ○ 絵の具ののばしかたを工夫し、のばした絵の具の形や色からあらわしたいことを考える。 ○ くしゃくしゃにした紙の形や色、組み合わせを工夫したり、くしゃくしゃにした紙の形から、作りたいものを考える。	○ 砂や土、水、バケツ、タオル ○ 絵の具、インク、水、透明容器、ビニール袋 ○ 絵の具、クレヨン・パス、画用紙、段ボールなどの厚紙、新聞紙 ○ 液体ねんど、絵の具、画用紙・色画用紙、カップ、新聞紙、タオル ○ 色うすがみ、のり	<u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>3A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>3A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u>
2 学 期	【造形あそび】 「どんどんかわるよ新聞紙」(4) 1・2下 「つないで組んですてきな形」(3・4下 【平面】 「たくさんうつそう私の形」(6) 1・2下 【立体】 「まごころメダルをプレゼント」(5) 1・2下 【鑑賞】 「作品鑑賞をしよう」	○ 新聞紙のねじり方、さき方などを工夫し、どんなことができるか考える。 ○ 紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫し、かざったり使ったりするものを考える。 ○ くりかえしや重なりなど、うつし方を工夫し、うつし方を試しながら表したいことを考える。 ○ メダルの色や形を工夫し、贈る人のことを思い浮かべてメダルを考える。 ○ 校内の作品の中で好きな物を選び、発表をする。	○ 新聞紙 ○ 紙バンド、ホチキス、はさみ ○ 絵の具、版画インク、画用紙、透明シート、版画用具、はさみ ○ 紙粘土、絵の具、ひも・りぼん、身近な内容、接着剤	<u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> 〔共通事項〕 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>3B</u> 鑑賞 <u>A(ア)</u>
3 学 期	【造形あそび】 「ひかりのくにのなかまたち」(5) 1・2上 【平面】 「このカタチへんしんすると」(4) 3・4上 【立体】 「はことはこをくみあわせて」(5) 1・2上	○ ふくろの形や色セロハンの色を工夫し、材料から作りたい物を考える。 ○ 表と裏で絵が変身するように形を工夫し、見方によって違う物に見えることを考える。 ○ 箱の組み合わせや付け方を工夫し、箱を組み合わせて、作りたいものを考える。	○ 色セロハン、ビニル袋、モール、セロハンテープ、接着剤 ○ カラーペン、色鉛筆、画用紙、はさみ ○ 空き箱、色紙、接着剤、セロハンテープ、両面テープ、カラーペン、はさみ	<u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u> <u>2A</u> 表現 <u>A(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>A(ア)</u>

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
小学部	6	Ⅱ	図画工作	7 0	小学部 3 段階

目 標	知識及び技能	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じ取るとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容・教材教具等	教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学期	【造形あそび】 「ふわふわ空気つんでつなげて」(4) 3・4上 「ようこそ！アミアミワールド」(4) 3・4上 【平面】 「いろいろ絵の具研究所」(4) 3・4下 「はるはるはる絵」(4) 3・4下 【立体】 「みんなでつくろうねん土ランド」(6) 3・4上 【鑑賞】 「あつめてみよう 自分と友達のちがい おもしろさ」(2)	【造形あそび】 空気を入れたビニル袋を積んだりつないだりして、ふわふわした心地よさを楽しむ。 場所に合った網の使い方を工夫し、いろいろな場所に引っ掛けて、楽しい活動を考える。 【平面】 絵の具のいろいろな表し方を工夫し、思いがけない形や美しさを楽しむ。 材料の特徴を生かして、組み合わせを工夫する。 【立体】 粘土でできことを生かして、立体的な表し方を工夫する。 【鑑賞】 自然のものや身の回りの物の中から、面白い物や好きな物を選ぶ。	ビニル袋、セロハンテープ 網、身近な材料、洗濯ばさみ、ビニル紐 画用紙、水彩用具、ストロー、ぼかし網、歯ブラシ、ビー玉他 色画用紙、色紙、布、毛糸、包装紙、のり、接着剤、はさみ 粘土、粘土板、粘土ペラ、タオル 自然のものや身の回りのものの中から、好きな物面白いもの気になる物など、好きなもの美術館など	3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3B 鑑賞ア(ア)
2 学期	【造形遊び】 「わくわくランドで遊ぼう」(8)3・4下 【立体】 「ゆめいろランプ」」(8) 3・4下 「つくってへんしん」(8) 1・2上 【鑑賞】 「作品鑑賞の仕方を知ろう」(2)	【造形遊び】 学校にある場所や自然の材料を生かして、楽しく遊べるしかけを考える。 【立体】 ランプの材料や色の組み合わせを工夫し、みんなで飾ることを楽しむ。 変身したいものを考え、変身グッズを作ったり遊んだりして楽しむ。 【鑑賞】 校内の作品の中で好きな物を選び発表をする。	段ボール、身近な材料や用具、布粘着テープ、養生テープ ペットボトル、卵パック、食品トレー、セロファン、ライト、はさみ、ペン 色画用紙、色紙、クラフト紙、接着剤、両面テープ、のり、ホチキス、はさみ みやおう美術館	3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3B 鑑賞ア(ア)
3 学期	【造形あそび】 「みんなでたのしいだんボールランド」(8) 3・4下 【平面】 「ほった線からはじまるお話」(8) 3・4下 「すてきな色ですてきな花を」(4) 3・4上	【造形遊び】 友だちと力を合わせて、段ボールを切って組み合わせて活動することを楽しむ。 【平面】 ほってできた線の感じから想像し、ほり方や刷り方をくふうする。 好きな色の絵の具で、花を見て描くことを楽しむ。	段ボール、ガムテープ、段ボールカッター、はさみなど 版画インク、用紙、ばれん、スチレンボード、ボールペンなど 実物の花、画用紙、絵の具など	3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ) 3A 表現ア(ア) (イ)

0 学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
中学部	1	Ⅱ	美術	7 0	中学部 1 段階

目 標	知識及び技能	造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ 時数）	具体的な指導内容	教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学期（20）	「 ネームカード 」(2) 「 クラスプレート 」(2)	○クラス掲示に使う自分の名前を入れたデザインカード作り ○クラス名とクラスメイトの名前を入れたプレート作り ・クラス内で協力して、制作を分担したりレイアウトを考えたりする。	・ダンボール、色紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐かマグネットシール ・ダンボール、色紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) B鑑賞 ア(ア) (イ)
	「 いろいろな技法 」(12) ・フロッタージュ① ・にじみ① ・ドリップング① ・スパッタリング① ・スクラッチ④ ・水彩絵の具で色作り② ・アクリル絵の具の使い方① ・スタンピング①	○いろいろな技法の紹介 ・凹凸のある物の上に紙を置き、上からこすって写し取る。 ・画用紙に刷毛で水を塗り、絵の具を塗ってにじませる。 ・薄めた絵の具を吹き流す ・霧吹き ・画用紙にクレヨンで着色後、アクリル絵の具の黒を塗り、乾燥後削り取る。 ・三原色で色作りをする。 ・アクリル絵の特徴を知る。乾きが早い、塗り重ねが可能、耐水性あり。 ・スタンプを使った版画の体験をして二学期につなげる。	・薄めの紙、鉛筆、色鉛筆、クーピー、ダンボール、包装紙、ネット、紐、網、植物 ・画用紙、刷毛、筆、水、水彩絵の具 ・画用紙、絵の具、ストロー ・画用紙、絵の具、目の細かい網、ブラシ ・画用紙、クレヨン、アクリル絵の具、ヘラ、割り箸ペン、爪楊枝 ・画用紙、水彩絵の具・赤青黄＋白、筆 ・ケント紙、アクリル絵の具、筆	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 コラボ作品 」(4)	○校内玄関やアート展、ゆめいろステーション等で展示するコラボ作品の制作 ・さげもん、光のたんざく・・	・障子紙、ラミネートフィルム、水彩絵の具、アクリル絵の具、ペンのり、テープ、木工用ボンド	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ)
2 学期（30）	「 コラグラフ版画 」(10) ・人物写真を撮ろう② ・写真を元に下絵を作ろう② ・貼り付けて版を作ろう④ ・刷る②	○台紙にさまざまな素材を貼り付けたりマチエールを作ったりして版を作る。 ・動きを考えた写真を撮る。 ・写真を基に版の下絵を作る。 ・コラージュして版を作る。 ・インクを付けて刷る。	・ダンボール、粗布、葉っぱ、紙、アルミ箔、紐、ボンド、ジェッツ ・タブレット、デジタルカメラ ・厚紙、プリントした写真 ・厚紙、ダンボール、たこ糸、麻紐、紙紐、布、リボン、レース、スパンコール、ビニール等の素材、接着剤 ・版画インク、版画紙、バレン、たんぽ、プレス機 ・タブレットに保存した作品の紹介、メッセージ記入	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) B 鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 鑑賞① 」(2)	○みや央美術館の作品鑑賞と、気に入った作品3点を選び、タブレットに保存する。作品の感想(作者へのメッセージ)を書き、発表する。		A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 つくって遊ぼう 」(6)	○作って飾ったり遊んだりする。	・画用紙、和紙、厚紙、段ボール、絵の具(ポスターカラー・アクリル)、ペン、色鉛筆、マーカー	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 デザインしよう 」(6)	○色を意識した平面構成をする。	・画用紙、和紙、絵の具	
	「 共同制作・ゆめいろステーション」(6)	○作品展に展示する共同制作や、校内に展示する作品展 PR 用の共同制作をする。	・画用紙、アクリル絵の具、段ボール板など	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
3 学期（20）	「 ダンボール工作」(4)	○ダンボールを使って立体を作る。	・(ダンボール、接着剤、新聞紙、ガムテープ)	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ)
	「 季節の壁画・2月 」(4)	○掲示板の季節の飾り作り(2月の壁面飾り) ・共同制作(背景はみんなで描き、個人のものをまとめて配置する)	・模造紙、画用紙	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) B 鑑賞 ア(ア) (イ)
	「 鑑賞② 」(2)	○「ゆめいろステーション」作品鑑賞 ・テレビでの紹介や来場者からの感想を紹介する。	・テレビ動画、作品・メッセージカード紹介	B 鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 静物画 」(4)	○身近なものを観察して描く。	・画用紙、ペン、色鉛筆、水彩絵の具、アクリル絵の具 作品の実物、作品の写真	A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 鑑賞③ 」(2)	○私や友達のナンバーワン、オンリーワンの作品紹介 ・1年間の作品の中から選び、紹介する。	・ワークシート	
	「 美術を生活にいかす 」(4)	○作品バッグ 4ッ切サイズの入るバッグを作る。 ・デザインや素材を自由に考えて制作する。	・クラフト紙、新聞紙、接着剤、ガムテープ、マスキングテープ、ペン、紐	B 鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ) A表現 <u>1</u> ア(ア) (イ)

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
中学部	2	Ⅱ	美術	7 0	中学部 1・2 段階

目 標	知識及び技能	造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。（1 段階） 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。（2 段階）
	思考力、表現力、判断力等	造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。（1 段階） 造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。（2 段階）
	学びに向かう力、人間性等	<u>楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。</u> （1 段階） <u>主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。</u> （2 段階）

時期	題材名（Ⅱ 時数）	具体的な指導内容・教材教具等		学習指導要領に示されている指導内容
1 学期（22）	「 ネームカード 」(2) 「 クラスプレート 」(2)	○クラス掲示に使う自分の名前を入れたデザインカード作り ○クラス名とクラスメイトの名前を入れたプレート作り ・クラス内で協力して、制作を分担したりレイアウトを考えたりする。	・ダンボール、色紙、画用紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐かマグネットシール ・ダンボール、色紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 おもしろい写真 」(6)	○おもしろいポーズの人物の写真を撮影する。 ○自分の面白いポーズの全真写真を撮り、面白い場所や物と組み合わせて、合成写真をつくる。	・タブレット	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> B 鑑賞 <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 絵画 」(6)	○写真をもとに、絵を描く。	・パネル、段ボール、画用紙、ケント紙等、 ジェッソ、カーボン紙、アクリル絵の具	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 コラボ作品 」(6)	○校内玄関やアート展、ゆめいろステーション等で展示するコラボ作品の制作 ・さげもん、光のたんざく・・	・障子紙、ラミネートフィルム、水彩絵の具、アクリル絵の具、ペンのり、テープ、木工用ボンド	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
2 学期（30）	「 絵画 」(6)	○自作の合成写真を元に、絵画で表現する。	・アクリル絵の具、ポスカ、マジックペン	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 鑑賞① 」(2)	○みや央美術館の作品鑑賞と、気に入った作品3点を選び、タブレットに保存する。作品の感想(作者へのメッセージ)を書き、発表する。	・タブレットに保存した作品の紹介、メッセージ記入	B 鑑賞 <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 つくって遊ぼう 」(4)	○作って飾ったり遊んだりする。	・画用紙、和紙、厚紙、段ボール、新聞紙、折り紙	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 版画 」(10)	○スチレンボードで版をつくる。	・スチレンボード、粘土ヘラ、つまようじ、竹串、フォーク等 版画インク、バレン	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 季節の壁画・12月 」(4)	○掲示板の季節の飾り作り(5月の壁面飾り) ・共同制作(背景はみんなで描き、個人のものをまとめて配置する)	・模造紙、画用紙	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
3 学期（20）	「 共同制作・ゆめいろステーション」(4)	○作品展に展示する共同制作や、校内に展示する作品展 PR 用の共同制作をする。 ・1～3年でテーマ制作方法を決める。	・画用紙、アクリル絵の具、段ボール板など	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 立体 」(6)	○紙を使って立体作品をつくる。	・新聞紙、クラフト紙、セロハンテープ、ガムテープ	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 鑑賞② 」(2)	○「ゆめいろステーション」作品鑑賞 ・テレビでの紹介や来場者からの感想を紹介する。	・テレビ動画、作品・メッセージカード紹介	B 鑑賞 <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 デザイン 」(6)	○身の回りにあるデザインに関心を持たせる。 自分でデザインをする。	・ケント紙、マジックペン、絵の具、ポスカ	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「 鑑賞③ 」(2)	○私や友達のナンバーワン、オンリーワンの作品紹介 ・1年間の作品の中から選び、紹介する。	・作品、作品の写真、感想用紙	B 鑑賞 <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u> [共通事項] <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>
	「美術を生活にいかす」(4)	○作品バッグ 4ッ切サイズの入るバッグを作る。 ・デザインや素材を自由に考えて制作する。	・新聞紙、クラフト紙、ガムテープ、マスキングテープ	A 表現 <u>1</u> <u>2</u> <u>ア(ア)</u> <u>(イ)</u>

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
中学部	3	Ⅱ	美術	7 0	中学部 2 段階

目 標	知識及び技能	造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。			
	思考力、表現力、判断力等	造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。			
	学びに向かう力、人間性等	主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。			

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容・教材教具等		学習指導要領に示されている指導内容（すべて 2 段階）
1 学期 （22）	「 ネームカード 」(2) 「 クラスプレート 」(2)	○クラス掲示に使う自分の名前を入れたデザインカード作り ○クラス名とクラスメイトの名前を入れたプレート作り ・クラス内で協力して、制作を分担したりレイアウトを考えたりする。	・ダンボール、色紙、画用紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐かマグネットシール ダンボール、色紙、シール、マジックペン、ポスカ、のり、紐	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) B鑑賞 ア(ア) (イ)
	「 季節の壁画 」(4) (5月の壁面飾り)	○掲示板の季節の飾り作り ・共同制作(背景はみんなで描き、個人のものをまとめて配置する)	・模造紙、障子紙、水彩絵の具、色画用紙、両面テープ、シール	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) B鑑賞 ア(ア) (イ)
	「 技法にチャレンジ 」(2)	○マーブリング、スタンプिंगなど(今までのモダンテクニックの復習も)	・画用紙、アクリル絵の具、クレヨン、マーブリング用インク	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ)
	「 デザイン 」(8) (ヤバいTシャツ)	○技法を活用してデザインを考える。 ・Tシャツのデザインをしよう	・画用紙、のり、テープ、ラミネートフィルム、ポスカ等のペン	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 コラボ作品 」(4)	○校内玄関やアート展、ゆめいろステーション等で展示するコラボ作品の制作 ・さげもん、光のたんざく・・	・障子紙、ラミネートフィルム、水彩絵の具、アクリル絵の具、ペンのり、テープ、木工用ボンド	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ)
2 学期 （30）	「 自画像 」(10) (○○なわたし)	○自画像(写真をアウトライン加工し、白黒コピーしたものを使用)をラミネートフィルムに転写し、色テープやペンで装飾する。 ・スタンドグラスをイメージさせ、窓ガラスに展示することを伝える。 ・ラミネートした作品をA3サイズの窓を開けた台紙に貼って展示する。	・写真コピー、ラミネートフィルム、テープ、ペン、マスキングテープ類セロファン、ポスカ等のペン	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ)
	「 鑑賞① 」(2)	○みや央美術館の作品鑑賞と、気に入った作品3点を選び、タブレットに保存する。作品の感想(作者へのメッセージ)を書き、発表する。	・タブレットに保存した作品の紹介、メッセージ記入	B鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 版画 」(10) (心ひかれるもの) 「 鑑賞② 」(2)	○ドライポイントで制作する。 ・B5サイズ ○作品に合う額をみつけよう	・塩ビ板、ニードル、黒画用紙、画用紙(版画紙)、版画用インクバレン、たんぽ、古布 ・様々な作品と額縁や展示の様子を鑑賞し、作品に合う額を探して合わせてみる。	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 共同制作・ゆめいろステーション」 (6)	○作品展に展示する共同制作や、校内に展示する作品展 PR 用の共同制作をする。 ・1～3年でテーマ、制作方法を決める。	・画用紙、アクリル絵の具、段ボール板など	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
3 学期 （18）	「 鑑賞③ 」(2)	○「ゆめいろステーション」作品鑑賞 ・テレビでの紹介や来場者からの感想を紹介する。	・テレビ動画、作品・メッセージカード紹介	B 鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 卒業制作 」(10) (思い出のものたち)	○パネルアート「思いをのこそう」 ・石膏でレリーフを作り、テーマに合わせて周りを装飾する。	・油粘土、粘土板、石膏、ボウル、竹串、粘土ヘラ、ひも、レリーフ用板または、フレームなど、装飾に必要なもの(布、色紙、リボン、造花など)	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「 鑑賞④ 」(2)	○私や友達のナンバーワン、オンリーワンの作品紹介 ・1年間の作品の中から選び、紹介する。	・ワークシート	B 鑑賞 ア(ア) (イ) [共通事項] ア(ア) (イ)
	「美術を生活にいかす」(4)	○作品バッグ 4ツ切サイズの入るバッグを作る。 ・デザインや素材を自由に考えて制作する。	・新聞紙、ひも、ガムテープ、マスキングテープなど	A表現 <u>2</u> ア(ア) (イ)

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
高等部	1	Ⅱ	美術	6 8	高等部 1 段階

目 標	知識及び技能	造形的な視点について理解し、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	造形的なよさや面白さ、美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容・教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学期	1 オリエンテーション(1) 2「いろいろな素材と技法で表現しよう①」(20) ＜表現:絵画・立体＞ ・アーティストプロフィールづくり ・自分の「好き」を表現する ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・色彩の働きについて	・作品や資料を鑑賞し、生活の中にある美術や美術文化の意味をわかりやすく伝え、今後の美術の学習への興味関心を高められるようにする。 ・自分の好きなことや好きな物についてワークシート等を利用して整理する。 ・資料や写真をもとに、構想を深めたり、イメージに近い表現を考えたりできるようにする。 ・普段使わない画材や技法を取り入れ、多様な表現方法が体験できるようにする。 【アクリル絵の具、色ペン、色鉛筆、クレヨン、パステル、コンテ、段ボールなど】 ・著名な作品と作者についてクイズ形式で興味・関心を高められるようにする。 ・デジタル教材やワークシートで色の変化や関係性、イメージへの影響について学習できるようにする。	1B鑑賞ア(ア) 1A表現ア(ア) (イ) B鑑賞ア(ア) [共通事項](ア)
2 学期	3 いろいろな素材と技法で表現しよう②(28) ＜表現:デザイン・半立体＞ ・モザイクタイルアート ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・形や色彩の働きについて 4 年末年始を飾ろう(3) ※生活の中の美術	・自分で模様をつくる際に、資料となるものを事前に準備しておくだけでなく、必要に応じてタブレット端末で検索できるようにする。 ・生徒によって表現方法を変えられるよう、用途の幅の広い材料であるスチレンボードを使用する。 ・スチレンボードへ色を塗ったり、切ったりする際の道具を絵の具と色ペン、はさみとカッターのように選択できるようにする。 【スチレンボード、イラストボード、はさみ、カッター、接着剤、色ペン、アクリル絵の具など】 ・お互いの作品や校内作品展の鑑賞をする時間を設定し、必要に応じてタブレット端末や感想用紙等を活用する。 ・題材に合わせた美術作品や作者の紹介を行い、制作への発想や構想を深められるようにする。 ・形や色彩の特徴について理解できるよう、ワークシートやデジタル教材を毎回活用する。 ・クリスマスカードや正月の飾りについて紹介し、制作へのイメージを具体的にできるようにする。 ・校内に飾る経験を通して生活の中の美術の働きについて感じ取り、持ち帰っても同様に飾りたい気持ちを高められるようにする。 【厚紙、色画用紙、折り紙、段ボール、スチレンボード、はさみ、カッター、接着剤、セロハンテープ、マスキングテープ、ビーズ、リボン、どんぶりなど】	1A表現ア(ア) (イ) B鑑賞ア(ア) [共通事項](ア) (イ) 1A表現ア(ア) B鑑賞ア(イ)
3 学期	5 いろいろな素材と技法で表現しよう③(14) ＜表現:立体＞ ・今の気持ちを形に ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・形や色彩の働きについて 6 1年のまとめ(2) ＜鑑賞＞	・手順を示し、完成までの見通しを持たせ自分のイメージに沿ったものが作れるようにする。 【軽量粘土、アクリル絵の具、色ペン、新聞紙など】 ・抽象作品を含めた立体の様々な作品を鑑賞し、様々な色や形で思いを伝えることができることを感じられるようにする。 ・材料の特性をわかりやすく提示し、いくつかの作例を示しながら構想を具体化できるようにする。 ・タブレット端末を使って作品を写真に撮ったり、スライドにまとめたりして、分かりやすく発表できるようにする。 ・飾り方の例を提示して、参考にできるようにする。	1A表現ア(ア) (イ) B鑑賞ア(ア) (イ) [共通事項](ア)

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
高等部	2	Ⅱ・職業コース	美術	7 0	高等部 1 ・ 2 段階

目 標	知識及び技能	1 段階：造形的な視点について理解し、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 2 段階：造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	1 段階：造形的なよさや面白さ、美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 2 段階：造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	1 段階：楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。 2 段階：主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容・教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学 期	1 オリエンテーション(1) 2 アクリル絵の具で表現しよう(21) ＜表現:絵画＞ ・わたしのすきなもの ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・画材や色彩の働き	・過去の作品や参考資料を鑑賞し、身の回りにある美術や美術文化のよさを感じ取り、美術に対する興味関心を高められるようにする。 ・自分の好きなことや好きな物についてワークシート等を利用して整理する。 ・タブレットを使って集めた資料や写真をもとに、構想を深めたり、イメージに近い表現を考えたりできるようにする。 ・アクリル絵の具の特性を理解したうえで、その他の画材や技法も使った多様な表現方法が体験できるようにする。 ・様々な資料をもとに、色彩のもつ働きや画材を組み合わせた際の効果が学習できるようにする。 【アクリル絵の具、ポスカ、フェルトペン、色鉛筆、クレヨン、パステル、コンテ、段ボールなど】	<div>12B鑑賞ア(ア)</div> <div>12A表現ア(ア) (イ)</div> <div>B鑑賞ア(ア)</div> <div>[共通事項](ア)</div>
2 学 期	3 いろいろな素材と技法で表現しよう(6) ＜表現:デザイン＞ ・アート展コラボ作品制作 ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 4 紙で作る立体作品(18) ＜表現:立体＞ ・身近におきたいペットを作ろう ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・形や特徴の捉え方	・コラボ作品のテーマに沿って、自分のイメージをもち色や形を選ぶことができるようにする。 ・廃材を素材として生かす方法や、その意味をとらえることができるようにする。 【ビニルシート、段ボール、ポスカ、フェルトペン、アクリル絵の具など】 ・みや央美術館やアート展の鑑賞をする時間を設定し、他者の作品の良さを感じ取る機会を保障する。 ・写真で記録を撮り、好きな作品を選ぶ行為を明確にする。多様な表現やそれぞれの作品のよさを言葉で伝えられるようにする。 ・近年のマスコットやペットの例、新聞紙や和紙を用いた立体作品を鑑賞し、自分の好きな生き物や形をイメージしやすくする。 ・手順を動画や写真で示し、完成までの見通しを持たせ構想を練りやすくする。 ・生徒自身の好みを反映させ、愛着のわくデザインを施し、自分の生活を豊かにするものとして捉えられるようにする。 ・題材に沿った美術作品や作者の紹介を行い、興味関心を高めるとともに発想や構想を深められるようにする。 【新聞紙、段ボール、マスキングテープ、障子紙、ボンド、アクリル絵の具、水性ペン、水性ニスなど】 ・いろいろな角度から捉えることの大切さを説き、対象のもつ特徴を生かす造形を心がけるようにさせる。	<div>12A表現ア(ア) (イ)</div> <div>B鑑賞ア(ア)</div> <div>12A表現ア(ア) (イ)</div> <div>B鑑賞ア(ア) (イ)</div> <div>[共通事項](イ)</div>
3 学 期	5 伝える力(4) ＜表現:デザイン＞ ・ゆめいろステーションに向けて 6 版を使って表現しよう(18) ＜絵画＞ ・ドライポイント ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 ＜[共通事項]＞ ・画材や色彩の効果	・メッセージボードやカードの作成を通じて、一般の方を対象に本校の良さを伝えることの意味を考えさせる。 ・共同制作を通じて、楽しく創造活動を行う中で美術を愛好する気持ちを育てる。 ・版画の種類や印刷の原理を、作品例を通じて説明し、手順を動画等で示すことで完成までの見通しをもたせる。 ・手順を示し、完成までの見通しを持たせ自分のイメージに沿ったものが作れるようにする。 ・1年間のまとめとして、生活における美術の意味を意識させる。 【プラスチック板。ニードル、紙やすり、印刷用紙、プレス機など】 ・生活における美術作品の働きを知ると同時に、自分や友だちの作品についての見方や感じ方を広げられるようにする。 ・版画の様々な作品を鑑賞し、版の原理や違い、インクの色による印象の違いなどを通じてそれぞれの良さを感じ取れるようにする。	<div>12A表現ア(ア) (イ)</div> <div>12A表現ア(ア) (イ)</div> <div>B鑑賞ア(ア) (イ)</div> <div>[共通事項](イ)</div>

学部	学年	教育課程	教科等	年間授業時数	段階
高等部	3	Ⅱ	美術	6 8	高等部 2 段階

目 標	知識及び技能	造形的な視点について理解し、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
	思考力、表現力、判断力等	造形的なよさや面白さ、美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

時期	題材名（Ⅱ時数）	具体的な指導内容・教材教具等	学習指導要領に示されている指導内容
1 学期	1 オリエンテーション(1)	・作品や資料を鑑賞し、生活の中にある美術や美術文化の意味をわかりやすく伝え、今後の美術の学習への興味関心を高められるようにする。	鑑賞Bア(ア)
	2 「いまの自分」を表現する(20) ＜表現:絵画＞ ・自画像 ＜鑑賞＞ ・参考作品の鑑賞 ・完成作品の鑑賞 [共通事項] ・多様な表現方法や技法、形や色彩の効果	・多種多様な自画像の作品を鑑賞し、自分の好きなことや好きなものをもとに「自画像」として絵画表現する。 ・資料や写真をもとに構想を練り、意図に応じて表現方法を工夫する。 ・これまで経験した画材や技法を取り入れ、多様な表現方法を生かしながら表現できるようにする。 ・教材や教具について理解を進められるようにスライドやクイズ等を使いながらで興味・関心を高められるようにする。 ・アクリル絵の具の水の量を調整した不透明性、透明性を生かした表現について理解できるようにする。 【アクリル絵の具、コラージュ、版画等】	表現Aア(ア) (イ) [共通事項](ア) 鑑賞Bア(ア)
2 学期	3 アート展コラボ作品づくり(8) ＜表現:デザイン、共同制作、インスタレーション＞ ・様々な素材体験 ＜鑑賞＞ ・完成作品の鑑賞	・インスタレーションの表現について理解する。 ・アートで環境が変化することを体験できるようにする。 ・様々な素材を用いて、廃材等から価値あるものが生み出される経験ができるようにする。 ・共同制作を通して、自分とは違う表現方法に気づき良さや感じ方の違いを知ることができるようにする。 【ビニール、和紙、段ボール等】	表現Aア(ア) (イ) [共通事項](ア) (イ) 鑑賞Bア(ア)
	4 生活の中の美術(20) ＜表現:デザイン＞ ・オリジナルバッグをつくろう ＜鑑賞＞ ・作品鑑賞 [共通事項] ・形や色彩、材料の働き	・自分の身の回りにあるデザインされたものを鑑賞し、その意味や価値を理解する。 ・無地のバッグに構想をもとにしたデザインし、着色することで、価値あるものになることを理解する。 ・撥水加工のある画材の扱い方を知り、生地に着色することができる。 ・著作権について確認し、自己表現の際のマナーや決まりについて理解できるようにする。 【布、アクリル絵の具、布用メディウム】	表現Aア(ア) (イ) 鑑賞Bア(ア) (イ)
	5 鑑賞(3) ・県高等学校総合文化祭美術部門 ・作品鑑賞(みや央美術館)	・お互いの作品や校内作品展の鑑賞をする時間を設定し、必要に応じてタブレット端末や感想用紙等を活用する。 ・自分の好きな作品を選び、その良さについて他者に伝えることができるようにする。 【タブレット端末、テレビ】	鑑賞Bア(ア) (イ)
3 学期	6 映像を使った自己表現をしよう(14) ＜表現・映像アニメーション＞ ・感謝のミニ映画作り ＜鑑賞＞ ・映像作品の鑑賞 [共通事項] ・形や色彩	・オリジナルキャラクターをもとに、タブレット媒体等を使い、アニメーションを制作することができるようにする。 ・自分の構想をもとに、具体的に制作がすすめられるようにする。 【タブレット端末、テレビ、紙粘土等】	表現Aア(ア) (イ) 鑑賞Bア(ア) (イ) [共通事項](ア) (イ)
	7 高等部3年間のまとめ(2) ＜鑑賞＞	・これまでの作品を鑑賞し、美術の意味や価値について改めて理解できるようにする。 ・卒業後に、生活や余暇の中で制作をしたり、美術館での鑑賞をしたりするなど、美術を愛好する暮らしについて考えることができるようにする。	鑑賞Bア(ア) (イ)